# GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2016 年第 29 週 (7/18~7/24)

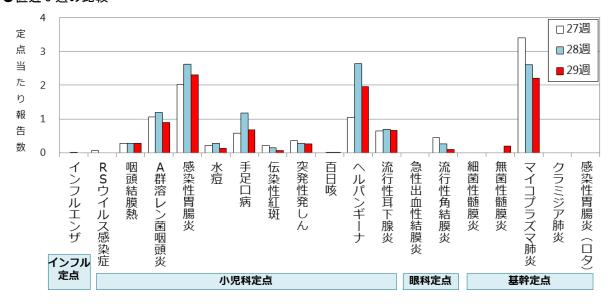
Gifu Infectious Diseases Weekly Report

岐阜県感染症情報センター (岐阜県保健環境研究所)

- ◇ ヘルパンギーナと手足口病の患者数は前週より減少しています。
- ◇ 流行性耳下腺炎は、7月に入り患者数の多い状態で推移しています。
- ◇ レジオネラ症患者の報告が増加しています。 →トピックス
- ■定点把握対象疾患(インフルエンザ定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所)
- ●警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所(定点当たり報告数)
警報レベル	ヘルパンギーナ	岐阜 (2.44)
注意報レベル	なし	_

## ●直近3週の比較



#### ■全数把握対象疾患

●今週届出分

1 類感染症: なし 2 類感染症: 結核 5 例

3 類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1例(O157) 4 類感染症:レジオネラ症2例

5類感染症:アメーバ赤痢1例

●2016 年累計

1類感染症	なし			
2 類感染症	結核	246 例		
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15 例		
4 類感染症	A型肝炎	1 例	マラリア	1 例
	つつが虫病	1 例	レジオネラ症	22 例
	デング熱	2 例		
5 類感染症	アメーバ赤痢	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例
	ウイルス性肝炎	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	33 例
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6 例	水痘(入院例に限る)	5 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	梅毒	15 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例	播種性クリプトコックス症	3 例
	後天性免疫不全症候群	16 例	風しん	2 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例		

## ■トピックス

## 《レジオネラ症》

## ◆ 近年、患者の報告が増加しています

レジオネラ症は、2003年、2004年に尿中抗原検査が保険適用となり、2005年に日本呼吸器学会のガイドラインに中等症以上の肺炎患者にはレジオネラ尿中抗原検査を実施する旨が記載されたことにより、2008年にかけて全国で患者の報告が増加しました。2013年以降、再び全国的に報告数の増加がみられており、2015年は1,500例を超える報告がありました。

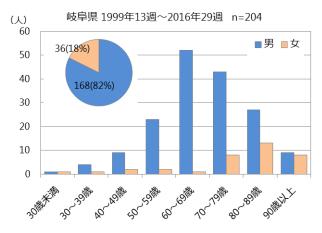
県内では、ここ数年、年間 20 例 前後の患者が報告されています。今年 は、第 29 週までにすでに 22 例の報告 があり、6 月中旬から毎週 2~3 例の散 発的な報告が続いています。

レジオネラ症患者は、60歳以上の男性に多いという特徴があります。 県内でこれまでに報告された患者 204 例をみると、男女比は約8:2で、60歳代と70歳代の男性が全体の47%を占めています。

## レジオネラ症患者報告数



性・年齢階級別患者報告数



## ◆ 人工的な環境水が感染源となることがあります

レジオネラ症の起因菌であるレジオネラ属菌は、もともと土壌や水環境に生息していますが、人工的な環境水中で特によく増殖します。人への感染は、レジオネラ属菌の含まれるエアロゾルを吸い込むことにより起こります。そのため、循環ろ過を行っている浴槽水やビルの屋上に立つ冷却塔などが人への感染源となることがあり、集団感染を起こすこともあります。レジオネラ症の感染源対策のために、これらの施設での衛生管理が重要となります。

## ★レジオネラ症とは

レジオネラ属菌の感染による呼吸器感染症で、重症の肺炎を起こすレジオネラ肺炎と、発熱など 一過性のインフルエンザ様症状に終わるポンティアック熱の 2 つの病型があります。細胞内寄生細菌であり、細胞性免疫機能の低下した場合に肺炎を発症しやすいとされています。

### ★感染症法における取扱い

レジオネラ症は、感染症法において 4 類感染症全数把握対象疾患に定められており、患者を診断した医師は直ちに保健所に届け出なければなりません。届出基準・届出様式はこちらをご覧ください。(保健医療課 HP)

http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/11223/kansenshouhou-kijun.html

岐阜県感染症情報センターHP

http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/